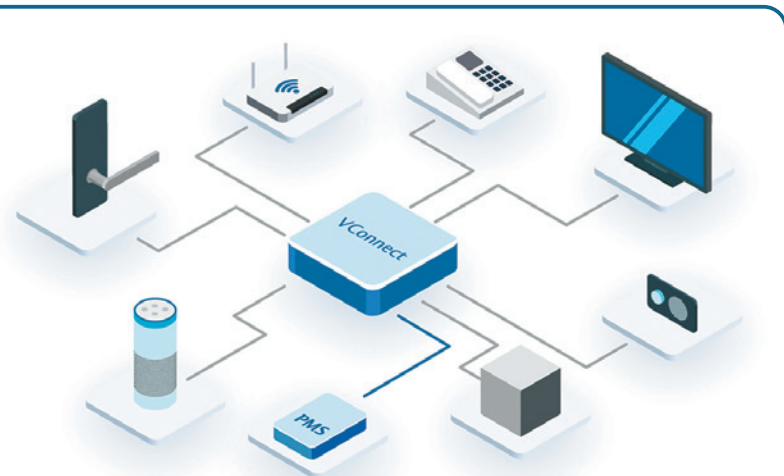


# Vingcard [VConnect] 発表

## ホテル運営の未来を切り拓くインテグレーションHUB

【アッサアブロイ グローバルソリューションズ ジャパン】

ホスピタリティ業界向けソリューション「Vingcard」を展開するアッサアブロイグローバルソリューションズジャパン(東京都中央区)は、ホテルテクノロジーを統合管理する新プラットフォーム「VConnect」の本格展開を発表した。PMS(運営管理システム)と、ホテルの運営・設備管理を支援する各種システム・機器をシームレスに統合するもので、連携に伴うコストや開発期間を抑制し、業務効率化と快適な宿泊体験の両立を目指す。



### 【VConnect が実現する主なソリューション例】

- ◎ PMSからのルームキー直接発行(オンプレミス/クラウドの双方に対応)
- ◎ スマートフォンのモバイルウォレットを利用したデジタルキー発行
- ◎ チェックイン時に IPTV やキャストイングを自動起動
- ◎ パーソナライズされたウェルカムメッセージ
- ◎ エクスプレスチェックアウト、退室時のユーザー情報削除
- ◎ 客室電話によるゲスト即時識別(言語設定含む)、モーニングコール設定
- ◎ 客室ステータス自動更新、フロント・ハウスキーピングのリアルタイム連携
- ◎ PBX 統合による通信の効率化
- ◎ 最適化されたインターネットアクセスと安全な Wi-Fi 認証
- ◎ チェックイン状況に応じたアクセス制御
- ◎ 館内施設の利用料金自動計上
- ◎ 客室設備・デバイス・センサーの自動制御
- ◎ 省エネプロセスによるコスト・環境負荷の削減
- ◎ ゲスト嗜好データの部門間共有
- ◎ 音声操作による客室コントロール(照明・空調・エンタメのハンズフリー管理)

最新のセキュリティプロトコルを採用し、ホテルとゲスト双方のデータ保護を強化。複数システムとの連携に懸念される情報漏洩リスクを抑え、安全な運営インフラを提供する。大規模データやトラザクシオンにも耐える堅牢な基盤を備え、接続異常が発生した際には即時アラートで対応する。

VConnectは最新のセキュリティプロトコルを採用し、ホテルとゲスト双方のデータ保護を強化。複数システムとの連携に懸念される情報漏洩リスクを抑え、安全な運営インフラを提供する。大規模データやトラザクシオンにも耐える堅牢な基盤を備え、接続異常が発生した際には即時アラートで対応する。

【セキユアで業界標準に準拠】

**本部集約管理型のチエーンにも最適**  
VConnectは、ホテル館内に存在するあらゆるシステム・機器のAPI連携に対応する。一般的に異なるシステム同士の連携には追加開発や工数が必ずとなり、実現が困難な管理体制の構築が可能となる。

**新規のシステム導入にも対応する拡張性**  
【柔軟広範なAPI】  
連携対象はPMSをはじめ、チェックイン

**【運営効率化とゲスト体験の向上】**  
連携されていないシステムを運用するためにはスタッフが手入力していた作業の自動化や管理の一元化が進み、業務負荷の軽減とエラー削減、リソースの最適配置が可能となる。

また、各システムから一括してデータを収集できるため、分析による高度なマーケティングやサービス改善が実現。ゲスト一人ひとりに合わせたパーソナライズ化も推進しやすくなる。

【セキユアで業界標準に準拠】

【セキユアで業界標準に準拠】

**運営管理にまつわる全てのシステム・機器を連携する**  
なケースもあるが、VConnectはこうした負担やリスクを排除し、システムの断片化を解消。一つのプラットフォームで全てをつなぐ「通信ハブ/フリッジ」として機能する。業務管理を本部に集約するホテルチェーンも、VConnectによって統合的な管理体制の構築が可能となる。

### 「未来に強く、運営にやさしい」 ホテルのための統合基盤 — VConnect

現在のホテル運営は、PMSを中心とした宿泊管理、Vingcardのアクセス管理、エネルギー・エンターテインメント・通信・清掃管理など、多岐に及ぶシステムによって支えられています。それぞれのシステムは業務効率化・自動化を目的としていますが、独立して存在することで、導入・連携コストの増大、運用の複雑化、将来の拡張性の制限といった課題が生じがちです。

VConnectはこうした「孤立したシステム」をまとめ、一元管理可能な「生命線、へと変えるソリューションで、以下のような効果が期待されます。

- ◎ 運営コストおよび業務負荷の低減
- ◎ システム拡張・更新の柔軟性確保
- ◎ 長期的な運営効率・収益性向上

VConnectは、ホテル全体の運営効率を刷新する「次世代プラットフォーム」です。多様なシステムを接続することで、複数オペレーションの一元化を実現し、スタッフの働き方を快適にするだけでなく、ゲストにはパーソナライズされた安全・安心の滞在を提供します。いま、ホテル運営の未来を一つの「ハブ」に託す時代が到来しています。



代表取締役社長 深尾 大地氏

